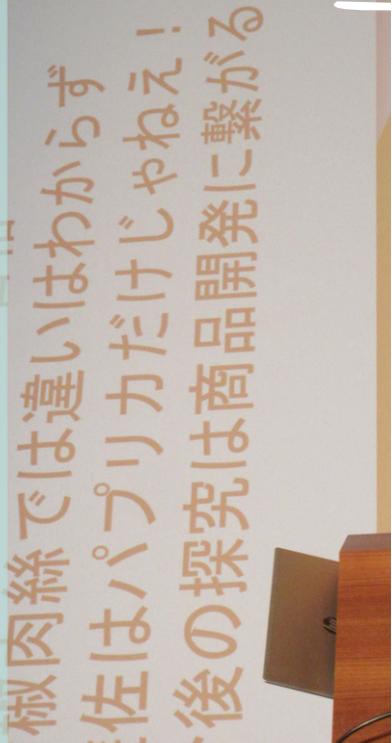


遊佐高魅力通信

全国の市町村で唯一『遊』という漢字が入る『遊』佐町で今しかないこの瞬間を思い切り楽しんでほしいという想いを込めています。

遊ばざる者、学ぶべからず！

第40号 2025年 1月



12月17日に開催された総合的な探究の時間発表会の様子

の様子

- ① 農業、工の基準
- ② 青椒肉絲では違いはわからず
- ③ 遊佐はパプリカだけじゃねえ！
- ④ 今後の探究は商品開発に繋がる

総合的な探究の時間発表会 特集

【これまでのスケジュール】

- 4月 『マイテーマを考える』
みんな個性的なテーマにした！
- 5月 『游学テーマ決め大作戦会議』
遊佐、鶴岡の協力隊の方も来てくれて、みんなでテーマを決めた！！
- 6月 『ゼミ分け』
テーマが近い子でゼミを組んで相談した！
- 8月 『夏休みの個人活動』
夏休みにそれぞれ活動した
- 10月 『中間発表会@遊佐高校』
- 12月 『最終発表会@生涯学習センター』

発表者

ピックアップ

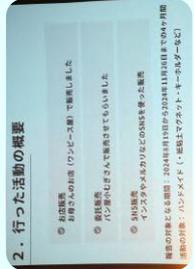
今西詩(うた)さん(2年生)

〈発表テーマ〉
「ハンドメイドを売れるするには」
〈概要〉

ハンドメイドを実際に作り、より良い販売方法を探究。

〈注目ポイント〉

自分の好きや得意を活かし、実際に販売にまで繋げていた。



発表後の感想

発表の時は上手くできていた
か分からなかったけれど、終
わった後皆がほめてくれて良
かったです。前日にお母さんと
電話して、「失敗は起きたと
きに考えれば良い」と言っ
てもらえ勇気が出ました。周
りに支えられていると感じた
探究でした。



12/17(火)2年次生と3年次生による、総合的な探究の時間の発表会が生涯学習センターで開かれました。遊佐町教育長はじめ、遊佐中学校校長、遊佐小学校校長、東北公益文科大学、産業技術短期大学の先生方、他多数の方々、そして遊佐中2年生にお越しいただきました。

3年次生は二つのグループに分かれ、『遊佐町のみらい今、何ができるか 何をしなければいけないのか』と『特別支援学校と交流して』というテーマで発表がこなわれました。

プレイクタイム

この人注目

遊佐高校生、先生、コーディネーターの3名をそれぞれ月ごとに紹介します。
今回のテーマは「クリスマスプレゼント」について

遊佐高校 1年生

池田郁穂さん



中学2年生の時に、親戚のおじさんからスケボーを貰いました！今も家の近くの道で乗って遊んでいます。

遊佐高校 教員

石山良一先生



プレゼントを貰った経験がそもそもあまりありませんが、小さい頃、目が覚めた時に、お菓子入りの靴が枕元にあった時は嬉しかったなあ。

コーディネーター

吉田実(みのり)さん



毎年、親から本をもらっています。周りの子はおもちゃをもらっているの〜と、子どもの頃はそれが嫌だったけど、今思えばうちの両親素敵やんっ！



▲ 3年生による発表



発表後、ゲストと関係者で振り返りを行っている様子。来年度に向けての熱い議論が繰り広げられました。

大谷綾さん(1年次保護者)
下調べの労力がすごいなと感じました。来年は娘が発表する予定でドキドキですが、遊佐高校で学んでいるのでできるような感じになっています。



佐々木祥太さん(ATERA管理運営、マイプロジェクト支援)
堂々と楽しそうに発表しており、自分らしさがある発表でした。聞く側も積極的に反応していて小規模校ならではのアットホームさを感じました。



つぶやき掲示板

何やら遊佐高校の新しいキャラクターができたんだって。みんなそのキャラクターのかわしるバツをつけていて羨ましいな。

学校ホームページ

遊佐高校公式 Instagram



遊佐高魅力通信とは！？ お問い合わせ先はコチラ▼

文責：吉田実、下村俊太郎
minomountain42@gmail.com
(地域おこし協力隊 吉田)
juntenshimomura@gmail.com
(地域おこし協力隊 下村)
kikaku@town.yuza.lg.jp
(遊佐町役場 企画課 企画係)

遊佐高校、遊佐町で過ごす高校生のありのままをお伝えする通信。

生徒たちの日々の活動を

皆さんと一緒に分かち合えたら

嬉しいなあと思いがちなながら発信しています。